



新入学・新入社と希望の季節です。

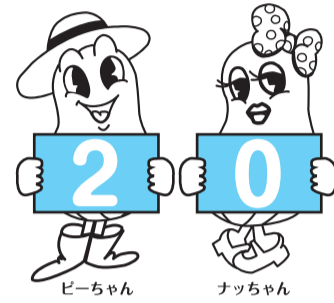
NO.658
平成24年
4月1日号

●発行 八街市
●編集 総務部秘書広報課
●発行日 毎月1日・15日
〒289-1192
千葉県八街市八街ほ35番地29
☎(043) 443-1111(代)
ホームページ
<http://www.city.yachimata.lg.jp/>

この広報紙は、環境に配慮したバージンパルプを使用しています。

人口の動き 3月1日現在 人口 75,576人 (前月比 -20人) 男 38,256人 女 37,320人 世帯数 29,958世帯

- 5月 市制20周年の主な冠事業
 - ・第17回市民音楽祭
 - ・第29回市民ゴルフ大会
- 8月
 - ・第21回八街ふれあい夏まつり
- 10月
 - ・第57回市民体育祭
 - ・第55回市民文化祭
- 11月
 - ・第35回市産業まつり
- 1月
 - ・第56回ピーナッツ駅伝
 - ・第50回新春子ども会書き初め展
- 2月
 - ・第35回ロードレース大会
 - ・第36回社会教育振興大会



市制施行20周年

今年、市制施行20周年!!

本市は、平成4年4月1日に県内で30番目に市制を施行し、自然と共存する個性あふれた都市「21世紀のヒューマンフィールドやちまた」を築いていくことを目標に、都市基盤や生活環境の整備、また、教育および福祉の充実など様々な分野において施策と事業を進めてまいりました。

そして、4月1日に市制施行20周年を迎えました。この20年間でさまざまな変化を遂げてきた八街市。これからも住みよいまちとして市民の皆さんと歩んでいきます。

なお、この記念すべき節目として、例年開催している各種イベントを冠事業と位置づけ、開催を予定しています。あわせてJR八街駅ギャラリーでは、これまでの20年の歩みを写真で紹介するとともに市役所ロビーには、八街駅南口ロータリー内のモニュメント「刻(きざみ)」の作者・酒井良氏の作品を展示します。

- 市制施行10年日以降現在までの歩み
 - 平成15年4月
 - ・住野区から分離し、八街・榎戸学園台区誕生
 - 5月
 - ・天皇・皇后両陛下が市内に所在する特別養護老人ホーム風の村をご視察
 - 9月
 - ・ふれあいバス東コース運行開始
 - 平成16年3月
 - ・新クリーンセンター完成
 - 4月
 - ・JR八街駅自由通路の一部と橋上駅舎供用開始



- 6月
 - ・「健康安全都市」とすることを宣言
- 7月
 - ・市役所窓口の一部で日曜開庁を開始(毎月最終日曜日)
- 11月
 - ・市内の23校(園)で幼小中高連携教育全国研究会を一堂に開催

数字で見る八街市の20年前と現在

項目	平成4年	平成23年
人口	54,756人	75,619人
世帯数	16,234世帯	29,879世帯
65歳以上人口	6,493人	14,568人
一般会計当初予算額	106億7千万円	187億4千万円
市職員数	440人	554人
市税総額	62億9千万円	72億9千万円
市税徴収率(現年賦課分)	94.70%	94.10%
ごみ処理量(年間)	18,398 t	25,164 t
日平均気温	13.3℃	15.4℃
上水道普及率	49.34%	50.42%
公共下水道普及率(浄化槽含まず)	18.60%	26.08%
都市公園面積	3,850㎡	55,275㎡
経営耕地面積	3,115ha	2,425ha
小・中学校生徒数	7,714人	6,602人
図書館蔵書数	85,685冊	305,873冊

- 平成17年3月
 - ・JR八街駅自由通路完成
- 平成18年8月
 - ・市立八街中央中学校新校舎完成
- 平成19年4月
 - ・第5代市長に長谷川健一氏就任
 - ・『八街産落花生』が商標
- 平成20年1月
 - ・八街駅北口ロータリー開通
- 平成20年2月
 - ・森のいずみ公園開園
- 平成20年3月
 - ・「青少年健全育成都市」とすることを宣言
- 平成20年8月
 - ・市立二州第一保育園新園舎完成
- 平成20年9月
 - ・第18回国勢調査実施
- 平成20年9月
 - ・八街駅前第5自転車駐車場完成
- 平成20年8月
 - ・市スポーツプラザ多目的広場に夜間照明設置
- 平成20年8月
 - ・登録

(2ページへ続く)